

…会津若松市の時間…

市民ニュース

毎週金曜日午前9時30分
R F C 放送時間・5分

市政たより

毎週火曜日午前11時55分
NHK 放送時間・5分

会津若松

市政たより

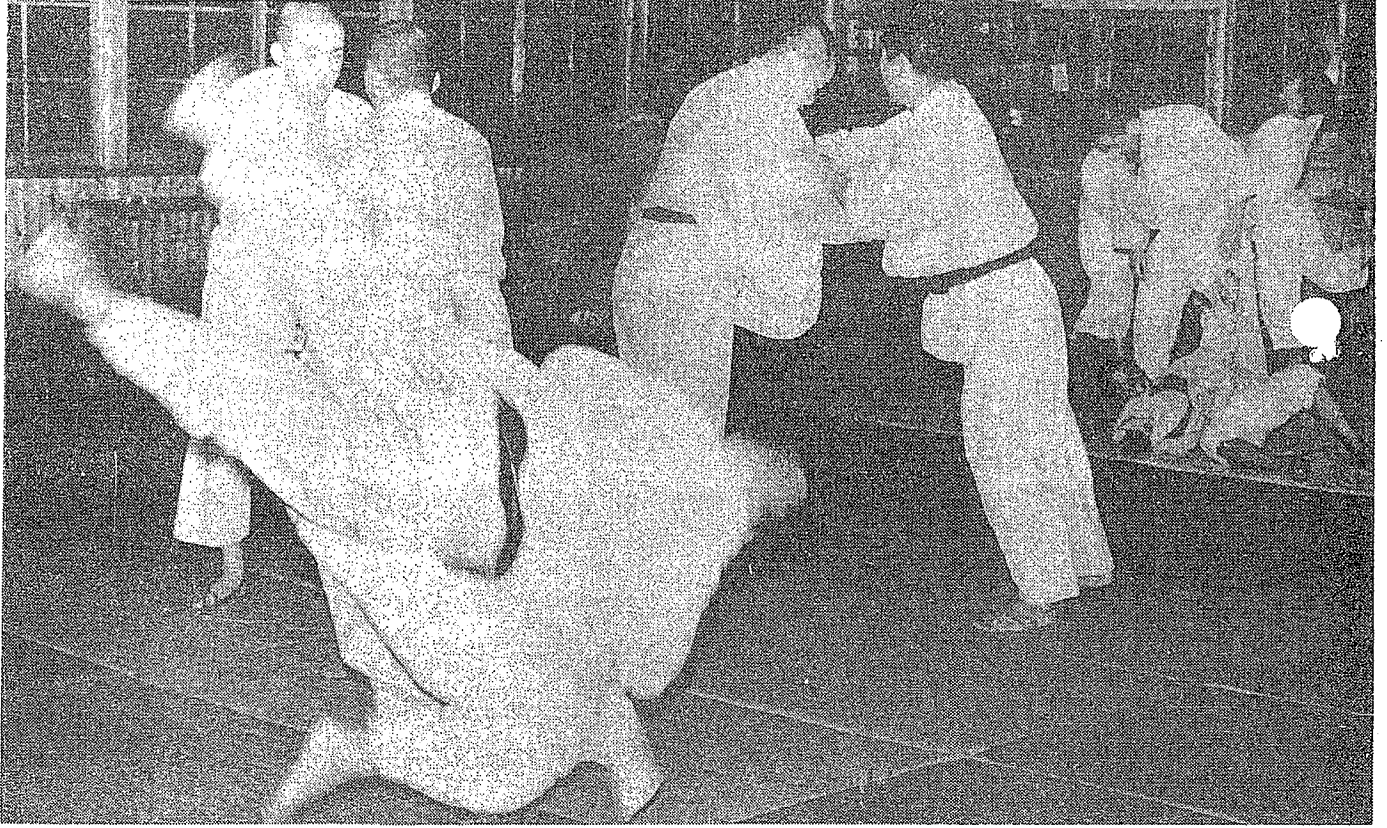
183号

昭和39年12月1日発行

発行所 会津若松市
発行人 竹田 正夫
編集 広 報 係
定 価 5 円

昭和26年7月6日第三種郵便物認可

毎月1日・15日発行



明日に期待する NO.21.

本市の自慢の一つに、スポーツ施設が整っていることがあげられる。それだけにあらゆるスポーツが活発に行なわれており、人づくりに大きく役立っている。

この盛んな会津のスポーツを飾るものに柔道がある。

ことしの文化功労賞は会津柔道会が晴れの表彰を受けた。

現在、五百八十名で女子を含めて子供まで実に幅の広い会員が、毎日練習の積み重ねを続けている。

今まで約千五百人の有段者を出した実績は高く評価されている。

今日も木枯しの吹く道場から気合いの入ったかけ声が流れてくる。

催し案内

加藤為三郎特別演奏会

加藤為三郎、出身の音楽家で、NHK交響楽団で二十六年間、音楽一筋に生き、今も後進の指導と良き音楽の普及のために活動を続けている加藤為三郎氏を迎えて十二月五日午後六時三十分から市民会館で催されます。

▽演奏 加藤為三郎指揮オルケストラ・コッセル・アカシヤ(二十四名)▽曲目「四季」より「秋」全楽章、古代リヴェットのたのめ舞曲、抒情組曲「逝く春・胸の痛手」その他▽入場料 二百五十円

市民音楽祭(クリスマス・コンサート)

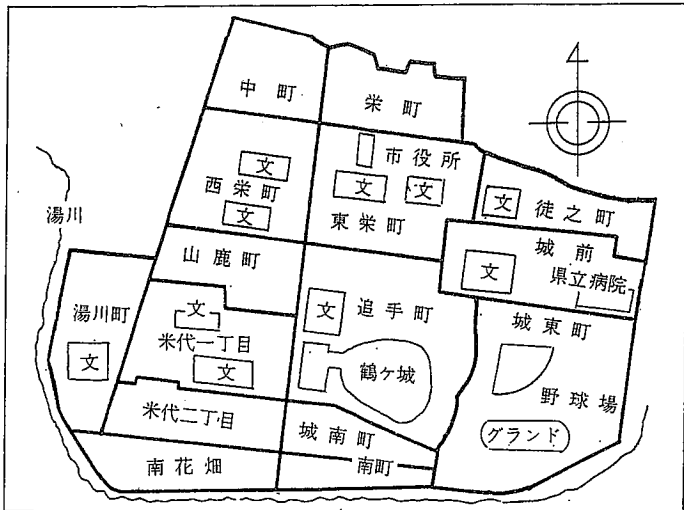
十二月十九日午後二時から市民会館で市教委事務局主催で開催されます。入場無料。出演は全会津の高校と旧市内の中学校、一般や職場の音楽グループです。出演は原則として団体に限ります。

参加申し込みは十二月九日まで市会津音楽協会(市内栄町四九番地)にお申し込み下さい。

人権法律相談所を開設

若松人権擁護委員協議会と福島地方務局若松支局では、12月4日から10日までの第16回人権週間をちなんで、人権法律相談所を開きます。

□日 時 12月10日 午前9時から午後4時まで
□場 所 会津信用金庫3階ホール
□相談担当者 弁護士8人、人権擁護委員6人、法務局職員6人



新しい町割り町名

住居表示と審議

—臨時市会開かる—

十一月十九日午後一時から住居表示に関する議案は四件を審議するため臨時市議会が開かれました。まず、予算では、一般会計予算で国民宿舎の建設費が一千万円、特別会計で若松城天守閣再建事業費二千万円がそれぞれ減額されました。

これは、起債額の内で伴い継続費の今年度分が補正されたものです。この補正によって一般会計予算総額は十一億八千九百七十四万三千円となりました。次に、国民宿舎の建設のための請負契約が結ばれました。

国民宿舎は工費約三千三百四十八万円、建築面積千三百二十一平方メートル(約四百坪)、大戸の小谷



十一月二十日開かれた国鉄の除雪懇談会

きびしい雪のシーズンを目前にして商店街では防寒類の売り込みに、農家では農作物の取り入れにと、いそがしくなりましたが、はたしてこの冬の雪はどうなるのか、また、冬将軍に備える各関係団体の体制はどうか、みてみました。

今冬の気候は...

十一月二十日現在福島地方気象台発表の三カ月予報(若松測候所提供)をみると、この冬の積雪は全般に平年並みかやや少なめですが、年末から年始にかけてと一月下旬から二月はじめにかけて低温が予想され、多雪地帯ではこの低温時期に一時多くなるおそれがあり、十二月は平年並みかやや少なめですが、年末から年始にかけて季節風が強く、会津地方では雪が降りやすい見込み。一月は、ラッセル車の下部には冬の気圧配置

が強く、雪が降りやすい見込み。二月は全般に平年並みで、ところによって一時的大雪があるかも知れませんとのことです。

新鋭スノーローダも購入

県若松土木事務所には現在ブルドーザー二台、グレーダー二台、ダンプカー一台、トラック二台がありましたが、新たにブル一台、グレーダー二台、スノーローダ一台を備え、計十一台が三十九路線で総延長三百五十二キロメートルの除雪をすることになっています。除雪対策会議は十二月下旬に開かれる予定です。

新鋭機動でいどむ市役所

市土木課では、トラック三台、ブル、ダンプカー各一台の機動力のほかに、ことし新たにスノーローダを一台発注しました。スノーローダは雪をショベルですくってトラックなどにつまこむ作業をする機械で、市に十二月中旬までにはお目見えます。また、大雪のために市民生活で一番こまるし尿処理は、雪の前によく取りを業者にしたのむよ、川にはごみや雪は絶対すてないよう、衛生課では呼びかけています。

十一月の主なあしあと

八日

▼県下管弦楽団演奏会開かる

第三回県芸術祭参加として午後一時から市民会館で郡山ストリング・オーケストラと会津若松市民オーケストラの演奏のほかに謹教小、四中、会高が賛助出演した。

九日

▼プログラム学習研究会

プログラム学習の成果をあげようと市教委は九日午前十時から市内の小、中学校の先生たち約百人を招き鶴城小で開いた。

十四日

▼珍品ぞろいのパキスタン工芸展

これは市内門田町飯寺の陶芸家滝田項一氏が三十四年から三年間、パキスタンに行ったときに集めたもので、珍しい同園の日用品ばかり。

十四日

▼お城に大型案内板お目見え

市観光課では鶴ヶ城天守閣の再建工事現場に天守閣の模型写真や工事期間中の城跡見学コースなどを書いた大型の案内板を建て、観光客たちから好評。

二十一日

▼よい子がお花で慰問

ザベリオ幼稚園が勤労感謝の日を記念して毎年慰問しているもので、市役所には二十人のよい子たちが訪れ、市長室で市長代理の菊地総務部長に花束と市長の似顔などを描いた図画を贈った。

地内に建設されるもので、来年の八月までには鉄筋コンクリート二階建てのスマートな宿舎がお目見えすることになっています。

また、住居の表示をスッキリさせ、わかりやすい町にするため、十五の新町名が決まりました。

これは、法律にもとずいて旧市内の町名をスッキリした町名に変えるため、三十八年十二月に市議員をはじめ関係行政機関や公共団体の長、学識経験者など二十名からなる審議会を設けて慎重に検討してきたものです。

西力年計画の第一次分として今年整備実施の対象になった地域は旧市街の三分の一を占める栄町とその周辺で、郵便や電報の配達や大切な商取り引きに、また救急車や医師などの敏速な到着にと、日常生活に大きな成果が期待されています。

実施は四十年の二月からの予定です。新町名は次のとおり。

- ▽城南町(元米代二丁目とお城の南側付近)▽城東町(元小田垣付近)▽南町(元北川原町付近)▽城前(元鶴ヶ丘)▽東栄町(市役所、鶴城小、講義小付近)▽栄町(市民会館付近)▽徒之町(会工付近)▽中町(神明通り西側、元大町整丁付近)▽西栄町(会女付近)▽山鹿町(竹田病院通り)▽米代二丁目(三中付近)▽米代二丁目(元米代住宅付近)▽南花畑(南町と元花畑住宅付近)▽湯川町(中付近)

きびしい雪のシーズンを目前にして商店街では防寒類の売り込みに、農家では農作物の取り入れにと、いそがしくなりましたが、はたしてこの冬の雪はどうなるのか、また、冬将軍に備える各関係団体の体制はどうか、みてみました。

今冬の気候は...

十一月二十日現在福島地方気象台発表の三カ月予報(若松測候所提供)をみると、この冬の積雪は全般に平年並みかやや少なめですが、年末から年始にかけてと一月下旬から二月はじめにかけて低温が予想され、多雪地帯ではこの低温時期に一時多くなるおそれがあり、十二月は平年並みかやや少なめですが、年末から年始にかけて季節風が強く、会津地方では雪が降りやすい見込み。一月は、ラッセル車の下部には冬の気圧配置



市で購入予定の新鋭スノーローダ

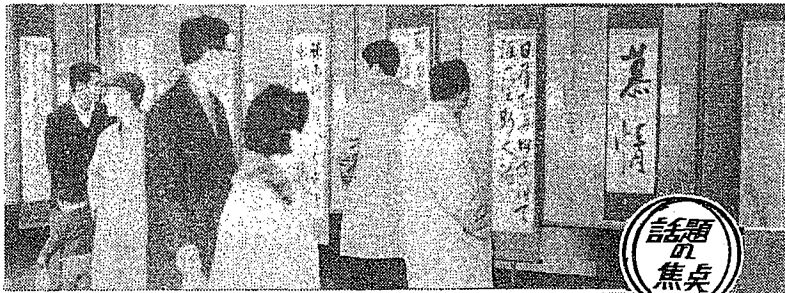
は十一月二十日除雪懇談会を開いて、沿線の各市町村に除雪人の確保など除雪対策について協力を求めました。また、ラッセル車の下部には冬の気圧配置

市土木課では、トラック三台、ブル、ダンプカー各一台の機動力のほかに、ことし新たにスノーローダを一台発注しました。スノーローダは雪をショベルですくってトラックなどにつまこむ作業をする機械で、市に十二月中旬までにはお目見えます。また、大雪のために市民生活で一番こまるし尿処理は、雪の前によく取りを業者にしたのむよ、川にはごみや雪は絶対すてないよう、衛生課では呼びかけています。

市観光課では鶴ヶ城天守閣の再建工事現場に天守閣の模型写真や工事期間中の城跡見学コースなどを書いた大型の案内板を建て、観光客たちから好評。

二十一日

ザベリオ幼稚園が勤労感謝の日を記念して毎年慰問しているもので、市役所には二十人のよい子たちが訪れ、市長室で市長代理の菊地総務部長に花束と市長の似顔などを描いた図画を贈った。



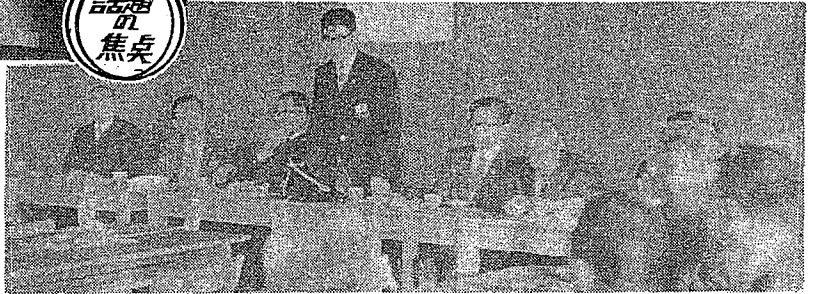
初近代書道展開かれる↑

第3回市民文化祭行事として会津書道連盟主催で公民館で20日から3日間開かれました。同展は全国に会員網をもつ同連盟が会員の作品を初公開したもので、会場には地元をはじめ北海道、東京などから力作30点が出品され、前衛道書とはちがった新しい感覚の書体につめかけた書道ファンをよるこぼせました。



相田選手の五輪報告会↓

東京オリンピックのボート競技に出場した会高出身の相田秀晃選手の報告会は14日午後1時から公民館で関係者30人が出席して行なわれました。席上相田選手は会高ボート部の先輩や先生方を前にして、つぎのメキシコ大会では立派な成績をおさめたいと力強くあいさつ、競技の経過などを報告しました。



計量モニター報告まとめ

市は二十八年から国の計量特定市に指定され、毎年市の係員が定期検査と立入り検査を抜き打ち的に行なっていました。商品目方の四・六%が不足して、一方は台所をあずかる主婦たちの手で検査をと、さる七・八、九月の二カ月間、毎日買入物する商品の量目を調べてもらいました。

調査品目は野菜、食肉、魚貝類、菓子など十三品目で、八月に調べた商品千三百六十八品のうち量目不足の商品は七十七点で全体の五・六%、九月は千二百一十六点のうち五十七点で四・六%が不足して、一方は台所をあずかる主婦たちの手で検査をと、さる七・八、九月の二カ月間、毎日買入物する商品の量目を調べてもらいました。

十一月十七日、モニターに市内商店の抜き打ち的な試買量目調査をお願いしたところ、購入した商品百六十六品のうち、目方のたりな

会津うまいもの会総会

総売上げ五百二十万円に

会津若松の名産品を主体品、菓子なども好評で、十月三十日から十一月十日まで東京・池袋の西武百貨店で、会津うまいもの会が開催されました。

初日から連日満員の盛況で、多くの都民も会津の名産品の数々を手に取り、試食しながら良品であること、を改めて認識されました。また、観光コースなどについて質問される方が大勢あり、係員もこれらの案内や説明に大わらわでした。

この盛況を裏書きするよう、に売り上げもよく、全期間の売り上げ高五百二十万円と好成績を収めました。特に漆器、推朱、げた、はちみつ、の売れ行きが良く、次いで山菜、みそ、民芸



好評だった「会津うまいもの会」

会津若松史 執筆を担当して

福島大学経済学部教授 庄司吉之助

明治維新から近代、現る。大正に入つては第一代にたがなる歴史は、実次大戦後に恐慌があつては私達の父母や伯父、伯母が身近に生活した昨日、今日の事柄である。戊辰戦争が終つた時から封建時代の生活をすてて、今日の私達の生活の土台をきついたのである。そこに明治政府とたたかた自由民権運動があり、現在何百万人に上る都市民を毎年慰安している磐梯山の噴火があり、さらに今日の市の前身である若松町が明治二十三年に生まれ、明治三十二年には市制を実施するな年、今日の市民生活に大きなつながりをみせてい

また、五十グラム以下の食肉やすじこ、たらのこなど不足が目立ちました。五十グラム以下の品物を計る場合は一〜二グラムの小さい目盛りのあるはかりを使用することが大切です。市内の商店、特に食料品スーパー・マーケット、食料品店、菓子店、食肉店、魚店などは、はかり売りに特に注意するよう商工課では呼びかけています。

商品の目方を調査するモニターたち (17日公民館で)

つたものが、十八品目ありこれは全体十六%にもつたり消費者は十回に二回から三回の割り合いで目方の少ない商品を買っていることになりました。全体的に不足する原因ともなりました。

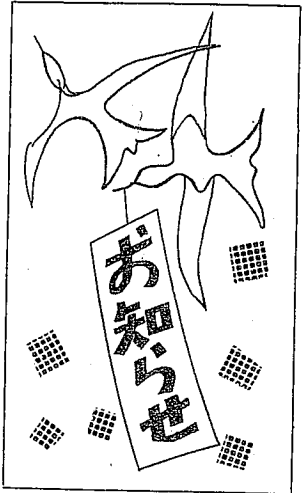
商品やはかり売りで百グラム以下の目方のものを買った場合に目方不足が多かつたようです。特に風袋(経木、ポリ袋、ビニール袋など)こみで計る場合、目方が不足する原因ともなりました。

小包は15日まで・年賀状は22日までに

■小包は12月15日までに出すと年内に確実に届きます。年賀状が元旦に配達されるためには、12月22日までにお出し下さい。

■年賀状は、市内あてと地方あてを別々に束ねて出して下さい。

■小包はしっかりと包装して、安全のために荷札を2枚つけて下さい。会津若松郵便局では、年末の郵便に以上の協力を望んでいます。



知恵おくれの人たちにおしめない愛の手を

日本にはおよそ三百万人の精神薄弱者がいるといわれています。そのうち十八才未満の人が約百万人、特殊教育を受けている人が約五万四千人、精薄児施設などに入っている人はわずか一万二人にすぎません。

福島県だけについてみても大変の数の精神薄弱者が世間体をはばかたり、あきらめて成り行きにまかせているばかりか、多くの家庭不和や貧困、青少年非行の原因となっています。

県社会福祉協議会と県共同募金会で目下、双葉郡富岡町夜ノ森に建設を進めている総合精薄者施設「東洋字園」は收容能力百名で、子どもから大人にいたるまでの精薄者を受け入れ、医学的管理のもとに教育、生活指導、職業訓練などを行なうほか、社会復帰のむずかしい人々のための居住、家庭復帰後の指導方法を身につけてもらう施設で、経費五千五百万円のうち二千万円はお年玉ハガキの益金で、一千万円は県補助金、五百万円は市町村の補助金を予定しており、一般からの協力と大口法人寄附などで千五百万円、さらに不足分の五百万円は借入金でまかなう計画です。

市町村補助金のうち会津若松市の割り当ては五十六万円で、市と県共同募金会会津若松市支会では、年末たすけあいと精薄者の設備費として、一戸当り六十円の寄附をお願いしますと市民のみなさんの協力を呼びかけています。

漆器団地の従業員を募集

門田町一ノ堰に建設中の会津漆器工場団地の一部がこのほど完成して、いよいよ十二月一日から生産を開始することになりました。

広々とした環境のすばらしい工場団地で働いて下さる方をただいま募集しています。初任給(日給)は一般女子従業員四百円、一般

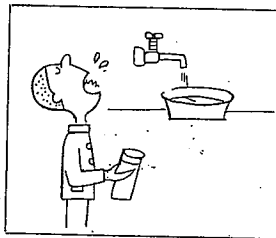
男子従業員七百円から八百円。くわしくは職業安定所、市役所商工課または会津漆器工場団地協同組合(電話二一四四七七)にお問い合わせて下さい。年令の制限はありませんから、よろってご応募下さい。

ウガイをしましょう 猩紅熱の予防に

猩紅熱(しょうこうねつ)は秋から冬にかけて五才から十才くらいの子どもに多くおこり、ことし市内では十一月までに二十名の患者が発生しています。

最初三十九度から四十度の熱がでてノドやへんとうが、背、腹などに赤い発疹がで、舌の先はイチゴのような赤いブツブツがはつきりします。余病として腎炎や中耳炎がおこりやすいので、このような症状の時は早く医師の診察を受けて下さい。

予防として流行時は外出後、ウガイをすることが大切です。



国民年金の加入は20才からです

国民年金への加入は、二十才からです。しかし、厚生年金や共済組合制度のある職場に勤めている期間は国民年金には加入できません。

ですから、ふだん家において商業や農業をやる人、または家事に従事する奥さんや娘さんなどは男女を問わず二十才に達した月から国民年金に加入する義務が生じます。

勤め人をやめて、ほかのどの年金制度からもはなれた期間が、たとえ一カ月とか三カ月のように短かい間でも、その期間はキチンと国民年金の加入期間で埋めておかねばならないのです。最初に述べたことは、あなたにもあてはまることです。損な加入もれにならないように心がけてください。

不明な点は、市役所保険年金課または支所、連絡所へお問い合わせください。町内や部落に国民年金の世話をしている人があれば、まえもってその人に連絡してください。

成人文芸作品の応募は15日まで

新たに成人を迎える人に、二十年間の数々の思い出をつづっていたり、成人文芸作品を募集します。締め切りは十二月十五日迄。提出先は市教委事務局社会教育課。内容は一部・感想文(四百字詰原稿用紙四枚以内)▽二部・詩。入賞二編、入選十編と参加賞を来年一月十五日の成人式場で表彰します。

青年学級生募集

開講期間は昭和三十九年十二月十日から四十年一月九日まで毎夜七時から二時間、公民館で開かれます。対象は来年一月十五日成人式を迎える人。学習内容は現代青年、経済、憲法、成長の歴史的背景など。申し込みと問い合わせは公民館(電話二一八七四番)へ。

来年の成人者は登録を

ただ今、市教委では、昭和四十年度の成人式を全国で初の登録制に改め、十二月十日まで登録を受け付け中です。

来年の成人式該当者は市内在住の昭和二十年一月一日から十二月三十一日まで生まれ、ハガキかハガキ大の用紙に名前、生年月日、住所勤務先、保護者名を書いて市教委事務局社会教育課成人式係へ提出してください。

ねずみ取りコンクール

衛生課では、ことしもねずみ駆除の好期に、賞品付き全市いっせいにねずみ駆除を実施します。ふるって参加して下さい。

- ねずみ受け付け期間 12月20日～昭和40年3月5日
- ねずみ1匹につき、参加賞として鉛筆1本進呈。最多捕かく者から第50位までの方に賞品を贈呈。
- 賞品贈呈 昭和40年3月下旬

